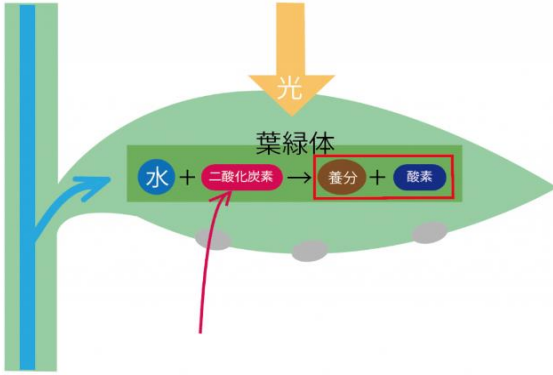


栄養分をつくるしくみ

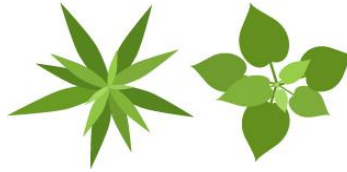
教科書	36	～	45
Iワーク	24	～	27

葉のつき方と日光の関係

光合成 植物が光を受け、でんぷんなどの栄養分をつくる働き
細胞の中の葉緑体で行われる



多くの日光を受け、光合成をするために
葉が重なり合わないようになっている



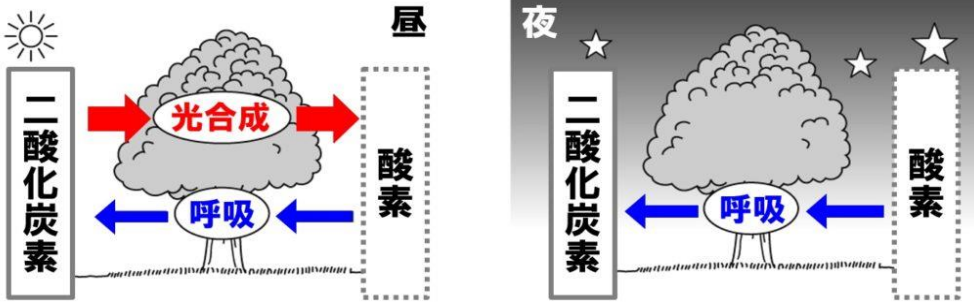
ひまわり

対称実験 調べようとするものがら以外の条件を同じにして行う実験

ヨウ素溶液 でんぷんと反応してうす紫色になる

石灰水 二酸化炭素と反応して白くにごる

植物の呼吸



植物も一日中呼吸を行っている

昼間は光合成も同時に行い、光合成のはたらきのほうが大きいので、

トータルでは二酸化炭素を吸収し、酸素を排出している（だけのように見える）